

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者と共に過ごし支え合う関係は築けているが、その家族等との関係をもっと深めていきたい。	利用者やその家族と共に過ごし支え合う関係や信頼関係を築ける。	・利用者やその家族と共に過ごす時間を増やしていく。(家族も野外活動に参加していただく) ・職員が支援させていただきだけでなく、人生の先輩として色々な話やアドバイスをうかがい良い関係づくりを作っていく。	12ヶ月
2		事業所として年数はやや過ぎたがコロナ禍の為、地域との関係が築けていない。	地域との交流を持ち、施設や認知症をよりよく理解していただく。		12ヶ月
3		利用者一人一人の思いや意向の把握が不十分である。一人一人の力をもう少し引き出して活かして行きたい。	日々の生活(洗濯干し・洗濯物たたみ・炊事・掃除・配膳・下膳等)において利用者の可能性ややりがいや楽しみの場を引き出していく。	・配膳・下膳を職員と一緒にやっていく。 ・テーブルを拭いていただく。 ・毎食事時の挨拶の言葉を言ってもらえる。 ・花壇に水やりを職員と一緒にやる。 ・洗濯物干し及びたたみを職員と一緒にやる。	12ヶ月
4		運営推進会議を活かした取り組みや多様な意見を取り入れたいが、コロナ禍の為施設の運営やサービスに反映できていない。	運営推進会議を活かした取り組みを施設内外で行う事ができ、多様な意見を施設の運営やサービスに反映させている。	・多様なメンバーに参加していただけるように声掛けや依頼を行う。 ・地域住民や自治体の催しへの参加や当施設の行事に参加していただけるようはたらきかけを行う。 ・会議等での意見は職員で共有し施設運営に反映させていく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。